

町道の未整備路線の改良整備を急げ

年次的に整備を進める

緊急性の高い所から
順次整備する

町長

町道においては、22
5路線、総延長31.2km
余りを管理しており、改
良率72%、舗装率94.9
%で、また未舗装部分が

残っている現状である。

指摘された路線は簡易舗
装であり、損傷の激しい
路線は緊急性の高いところ
から順次整備していく。
生活道路についても農村
総合整備モデル事業、農
免農道整備事業、県単農
業農村整備事業などの補
助事業の導入をはかり、

な道路、生活環境の改善
に努めたい。

介護予防の遊具設置
の考えはないか

坂元議員

高齢者が身近な場所で、
自分の都合の良い時間に
自分の状態に合わせて介
護予防が出来る遊具を設
置して、楽しみながら介
護予防に励める公園づく
りの考えはないか。

今のところ
考えていない

町長

健康づくりについては
高齢者の体力・筋力維持
向上や閉じこもり予防、
元気高齢者向けの運動を
中心とした事業を展開し
ており、介護予防公園構
想として非常に良い考え
ではあるが、介護予防に
ついては現在進めている
事業の中で推進していく
考えである。

ボランティア活動に
手帳の配布は

時期尚早ではないか

坂元議員

ボランティア作業は住
民のみならず職員自ら奉
仕の精神を持ち、地域づ
くり活動に積極的に参加
する機運を高める事が町
の大きな発展に寄与し、
住民参加の町づくりにつ
ながるのではないかと「協
働・共助」のまちづくり
を進めるボランティア活
動に意欲を持たせるため
に参加者に手帳の配布の
考えはないか。

町長

「協働・共助」の町づく
りは、基本的には地域住
民が自分の地域づくりの
ために積極的に参加する
事が「協働・共助」の町
づくりにつながると思っ
ている。手帳の配布は参
加率を高める一手法かも
しれないが、検討すべき
事項もあり、現在のところ
は時期尚早ではないか
とされている。



坂元 正春議員

町道の未整備路線の改
良工事の計画はどのよう
になっているか。簡易舗
装道の整備計画、国鉄線
路跡の未整備地区、(株)
サンコー横の町道の舗装化
生活道路である未舗装路
線の整備の計画、町道の
修復工事や側溝の布設替
え工事も未整備箇所が多
い。安全・便利で快適な
道路として、今後、改良
整備をどのような計画で
推進する考えか。



(株)サンコー横の町道中尾・中段線

整備水準を上げて
いく考えである。今
後は平成18年度か
ら着工する農村振
興総合整備事業と
併せて、県営畑地帯
総合整備事業の管
工事、給水栓設置工
事が終了した地区
から順に道路の整
備が急ピッチで進
められると思っ
ている。これらにより
未整備路線の整備
を進め、安全で快適



県民健康プラザ内にある健康器具(鹿屋市札元)